

2023

福岡国道事務所

業務概要



国土交通省
九州地方整備局

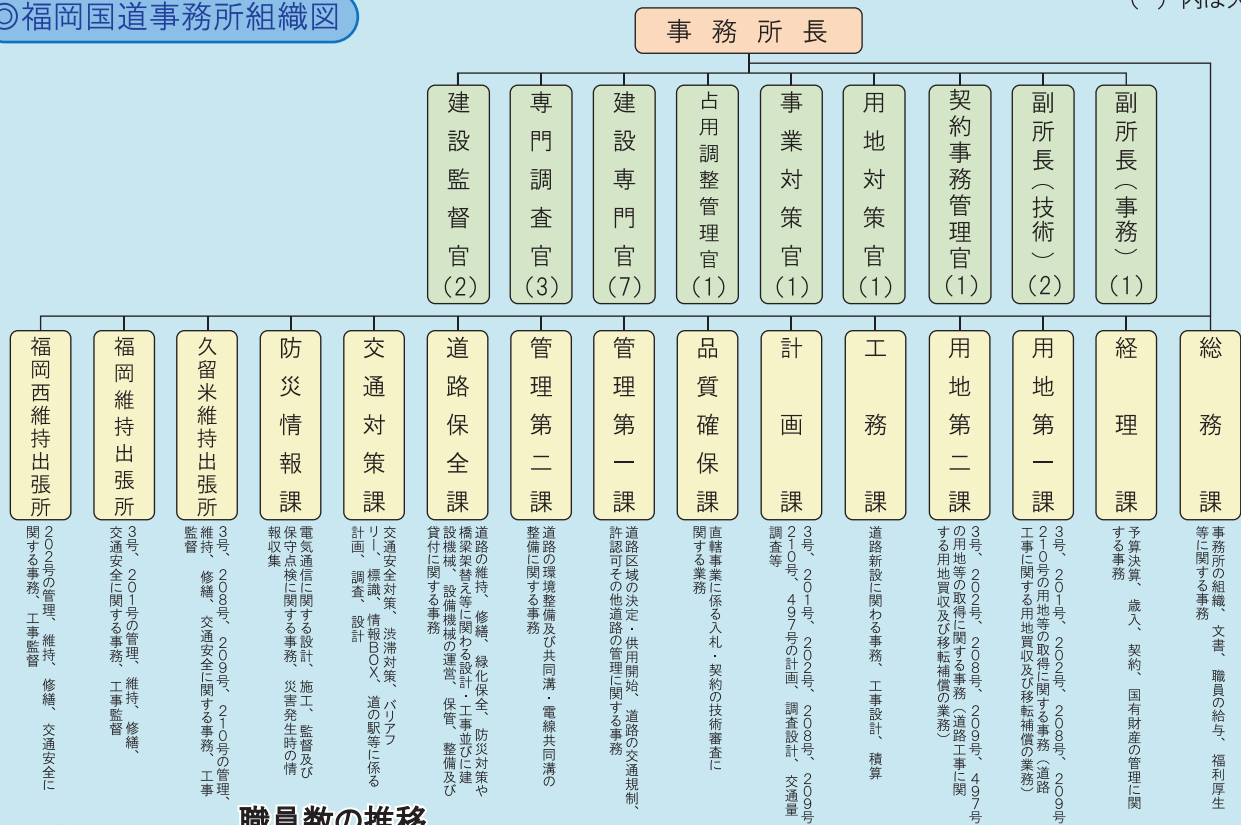
福岡国道事務所

事務所の主な沿革・組織

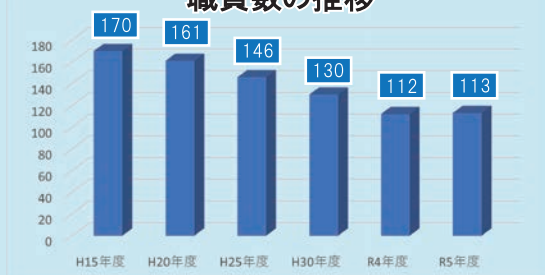
昭和 34 年 4 月 1 日	九州地方建設局福岡国道工事事務所として発足 (福岡出張所、八幡出張所、行橋出張所)
昭和 37 年 4 月 1 日	肥筑国道工事事務所の廃止に伴い、立花出張所が設置
昭和 44 年 4 月 1 日	飯塚出張所設置
昭和 44 年 11 月 15 日	新庁舎完成（福岡市東区名島3丁目 24-10）
昭和 47 年 5 月 10 日	八幡出張所、行橋出張所 組織規程の改正により 北九州国道工事事務所へ組織換
昭和 48 年 4 月 1 日	立花維持出張所廃止、久留米維持出張所設置
昭和 48 年 4 月 16 日	瀬高維持出張所設置
平成 5 年 4 月 6 日	飯塚維持出張所 組織規程の改正により 北九州国道工事事務所へ組織換
平成 13 年 1 月 6 日	国土交通省に移行
平成 15 年 4 月 1 日	福岡国道事務所に名称変更 有明沿岸道路出張所設置
平成 31 年 4 月 1 日	瀬高維持出張所廃止、有明海沿岸道路出張所廃止 (有明海沿岸国道事務所の新設)

◎福岡国道事務所組織図

() 内は人数



職員数の推移

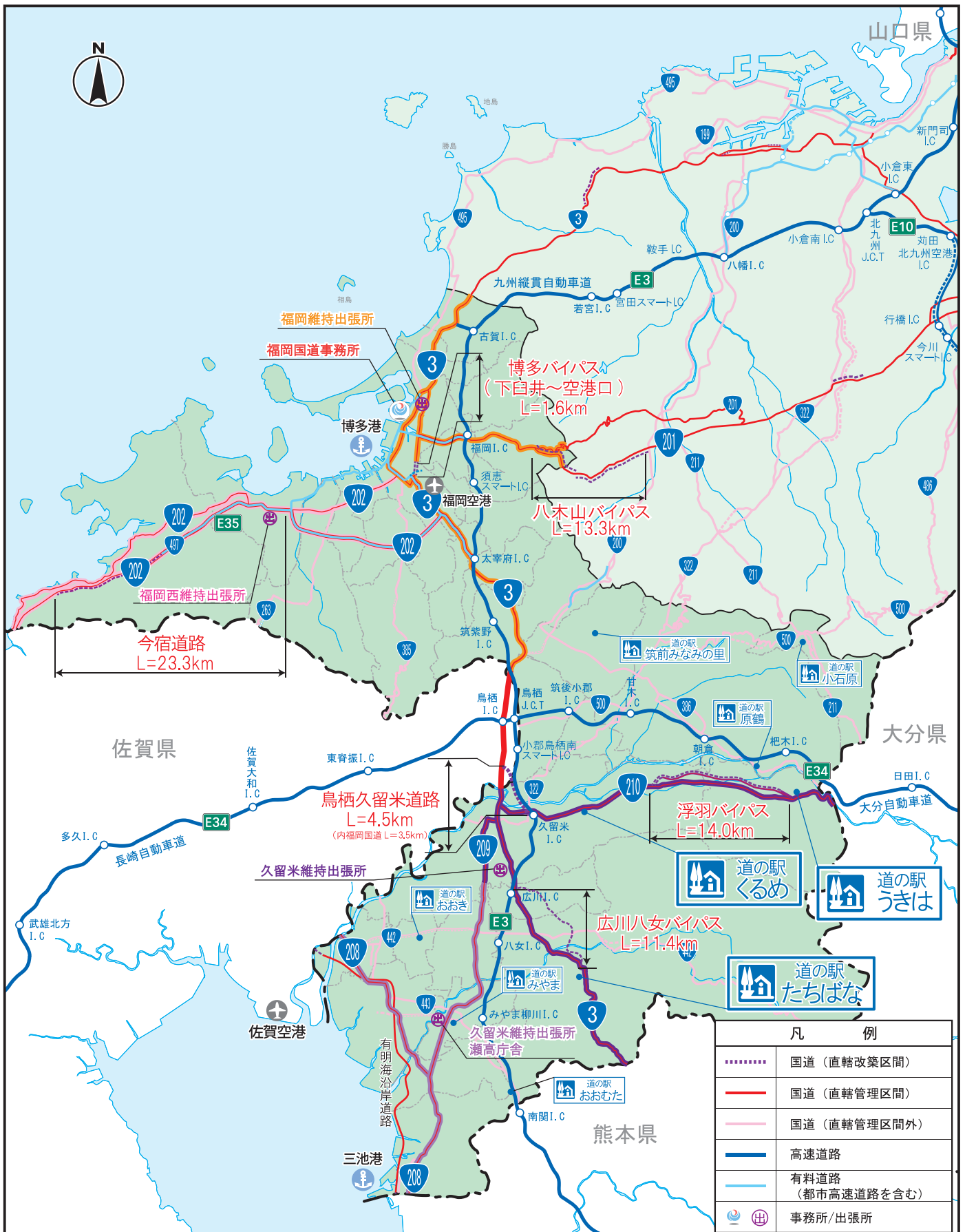


総数 113 人
R5.4.1 時点

福岡国道事務所 管内図

福岡国道事務所は、国道3号、201号、202号、208号、209号、210号を管理しています。

路線名	国道3号	国道201号	国道202号	国道208号	国道209号	国道210号	計
延長(km)	86.3	20.0	85.4	28.6	27.0	45.5	292.8





博多バイパス(下臼井～空港口)

福岡都市圏の交通渋滞の緩和、交通安全性・定時性を確保

- 博多バイパス(下臼井～空港口)は、福岡市北東部に位置し、交通環境(渋滞)の改善を目的とする道路です。
- 博多バイパス(下臼井～空港口)の立体化整備により、多車線道路における輻輳する交通を適切に機能分担することで、渋滞緩和及び安全性の向上を図るとともに、定時性・速達性向上による物流活動や医療活動の支援が期待されます。



▲博多バイパスの渋滞状況
(新二又瀬橋交差点付近)

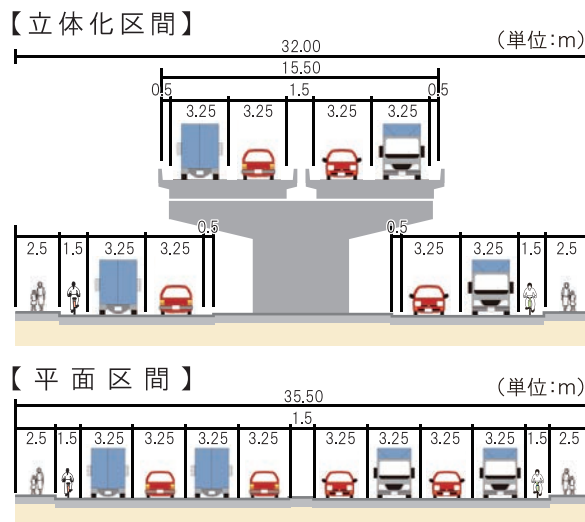


▲福岡南バイパスの渋滞状況
(空港口交差点付近)

道路規格	第4種 第1級
設計速度	60km/h
車線数	8車線

▲事業概要

標準断面図



▲標準断面図



▲立体化整備後の完成イメージ(メタパス)
(空港口交差点付近)

主な整備効果

1 博多バイパスの渋滞緩和、物流や救急搬送活動を支援

- 立体化により交通混雑が緩和されることで、物流活動や救急搬送時の速達性向上が期待されます。

旅行速度：整備前 12km/h⇒整備後 39km/h

東消防署～済生会病院間の所要時間：整備前 40 分⇒整備後 35 分

※整備前：R2 年度平日混雑時、整備区間：設計速度で算出

資料：ETC プローブデータ



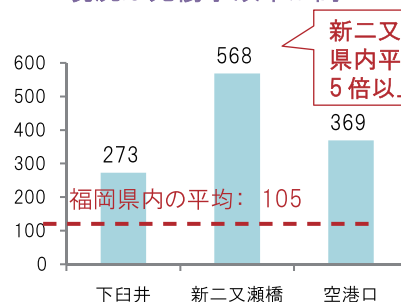
2 渋滞緩和による安全性の向上

- 交通混雑が緩和されることで、追突事故等の事故縮減が期待されます。



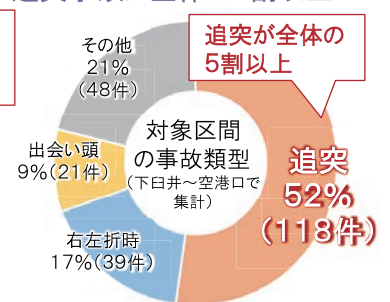
▲対象区間の主な交差点

現況は死傷事故率が高い



▲対象区間の死傷事故率
資料：ITARDA 事故データ(H28-R1)

追突事故が全体の5割以上



▲対象区間の事故類型
資料：ITARDA 事故データ(H28-R1)



鳥栖久留米道路

久留米中心市街地の通過交通を排除

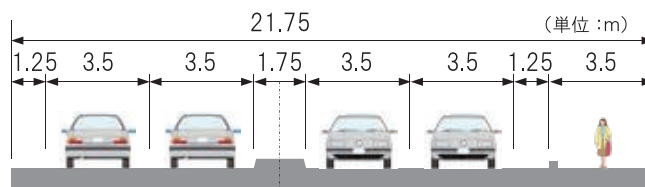
- 鳥栖久留米道路は、福岡県の南部地域に位置し、(都)東合川野伏間線と一体となって環状道路を形成することにより、交通環境(渋滞)の改善を目的とする道路です。
- 鳥栖久留米道路の整備により、久留米市街地へ流入する通過交通を転換させ、交通混雑の緩和と交通安全性の向上が期待されます。



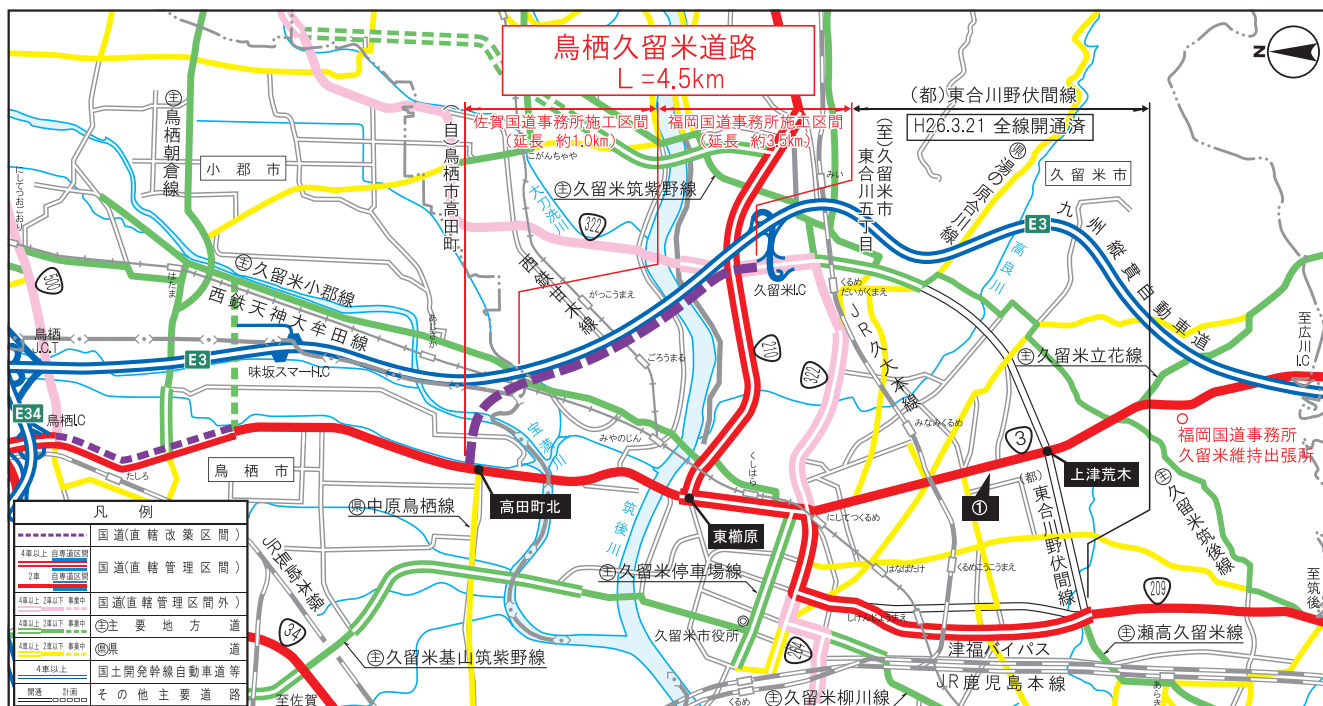
▲ 国道3号の渋滞状況
(久留米市国分町)

道路規格	第3種 第1級
設計速度	80km/h
車線数	4車線

▲ 事業概要



▲ 標準断面図



主な整備効果

- 久留米市内を通過する交通が鳥栖久留米道路に転換することで、市内の交通混雑が緩和することが期待されます。

国道3号の交通量: 整備前229百台/日⇒整備後152百台/日

- 交通混雑が緩和することにより、国道3号の旅行速度の向上が期待されます。

高田町北交差点～東櫛原交差点の旅行速度: 整備前20km/h⇒整備後36km/h

資料: 福岡国道事務所調査結果 (H30.10)、H27 全国道路・街路交通情勢調査、交通量推計結果 (R12 将来)



広川八女バイパス

国道3号の渋滞緩和、信頼性の高い道路ネットワークの構築を図る

- 広川八女バイパスは、福岡県の南部に位置し、国道3号現道の交通環境（渋滞）の改善を目的とする道路です。
- バイパス整備に伴い交通転換が図られることで、安全かつ円滑で、災害時でも信頼性の高い道路ネットワークの構築が期待されます。



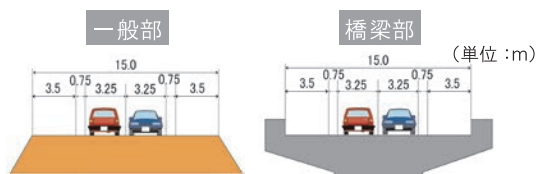
▲九州縦貫自動車道
通行止め時の国道3号現道の状況
(福島高校前交差点付近) [R2.7豪雨時]



▲国道3号の混雑状況

道路規格	第3種 第2級
設計速度	60km/h
車線数	2車線

▲事業概要



▲標準断面図



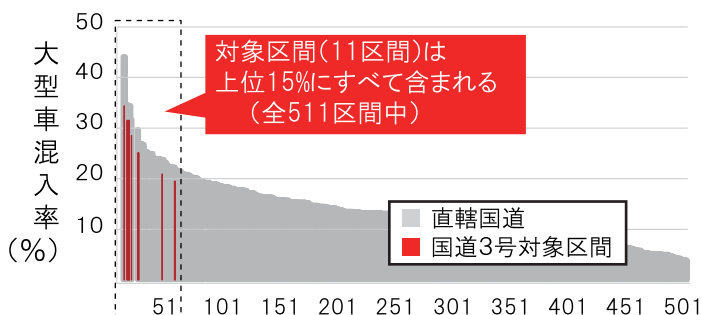
主な整備効果

- 広川八女バイパスの整備により、国道3号の交通が分散し渋滞緩和が期待されます。

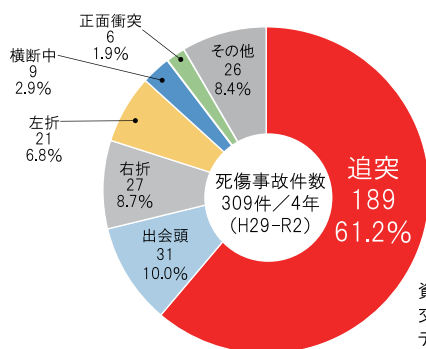
国道3号の混雑度：整備前 1.53→整備後 1.18

資料：H27 全国道路・街路交通情勢調査、R22 将来交通量推計結果より集計

- 高速道路通行止めにより国道3号現道への交通集中が発生した場合の代替路が確保されます。また、国道3号現道の冠水時に別線での通行が可能になります。



▲福岡県内直轄国道の大型車混入率
資料：H27全国道路・街路交通情勢調査



資料：
交通事故統合
データベース

▲死傷事故類型割合
<国道3号現道(対象区間)>



今宿道路(西九州自動車道)

福岡、糸島、唐津、伊万里、松浦、佐世保を結ぶ高規格道路の構築

- 西九州自動車道の一部を構成し、九州北西部地域の地域経済の活性化、高速定時性の確保等に寄与し、周辺地域の交通混雑の解消を目的とする道路です。
- 今宿道路の整備により、広域ネットワークが形成され、長崎県・佐賀県～福岡都市圏間の所要時間が短縮し、地域経済の活性化を図るとともに、ダブルネットワークの形成による災害時の代替路の確保が期待されます。



▲ 国道 202 号現道の混雑状況



▲ 国道 202 号バイパスの混雑状況

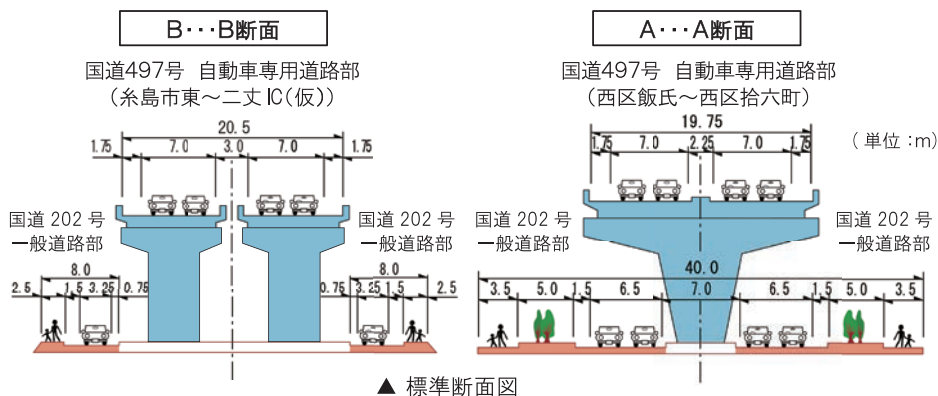
自動車専用道路部

区 間	①	②
道路規格	第1種 第3級	第1種 第2級
設計速度	80km/h	100km/h
車 線 数	4車線	4車線

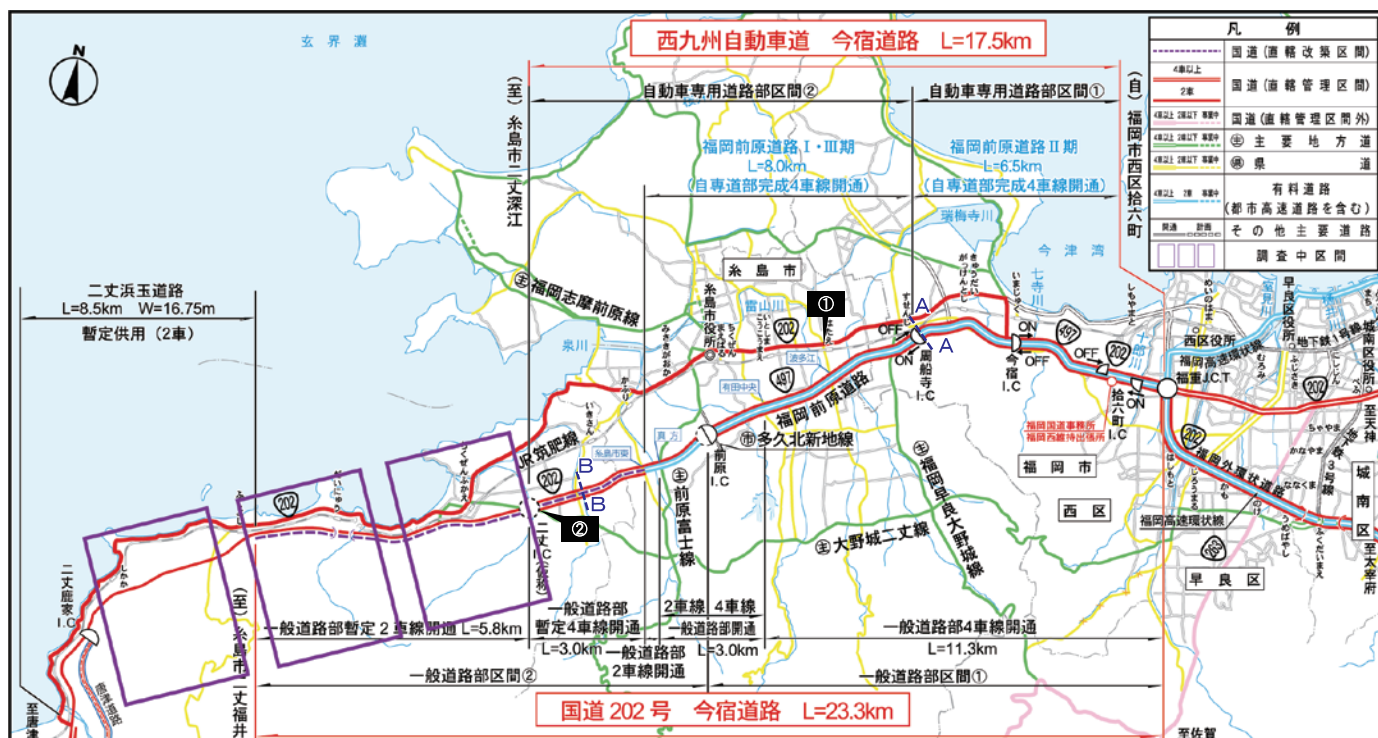
一般道路部

区 間	①	②
道路規格	第4種 第1級	第3種 第2級
設計速度	60km/h	60km/h
車 線 数	4車線	2～4車線

▲ 事業概要



▲ 標準断面図





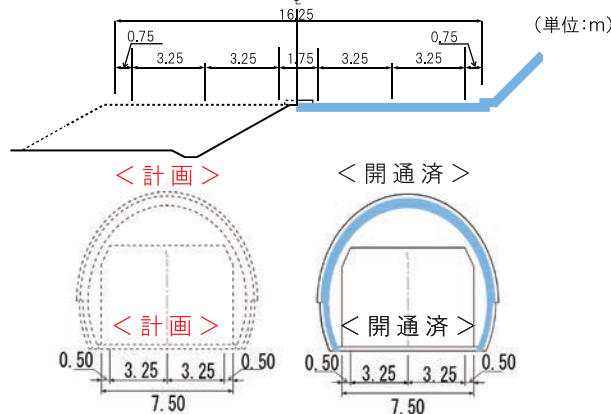
八木山バイパス

対面通行区間の解消による安全・安心の確保

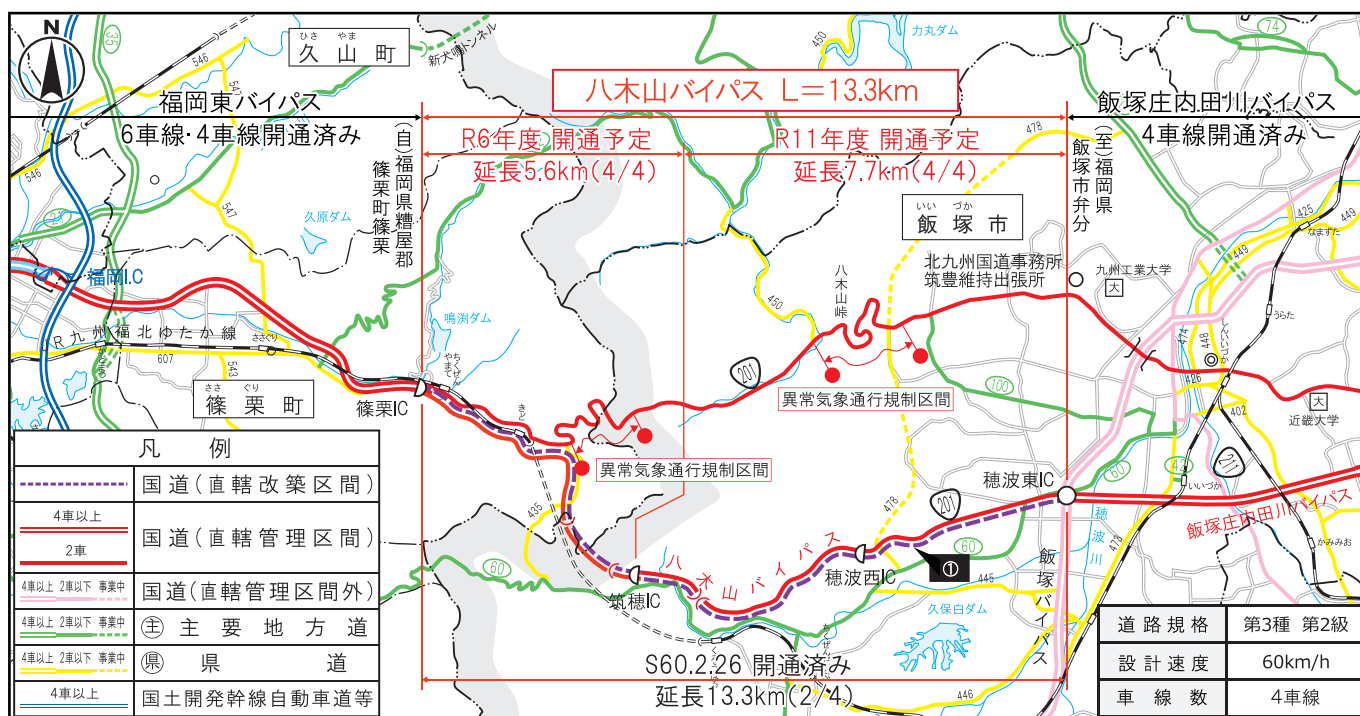
- 八木山バイパスは、福岡都市圏と筑豊地域を結ぶ重要な路線であり、交通混雑の緩和と道路利用者の安全・安心の確保を目的とする道路です。
- 公共事業と有料道路事業を組み合わせた八木山バイパスの4車線化により、4車線区間に挟まれたボトルネックを解消することで、交通渋滞の緩和や、対面通行を要因とした正面衝突事故の減少が期待されます。



▲八木山バイパス事業区間状況
(穂波西IC付近 正面衝突事故の発生状況)



▲標準断面図

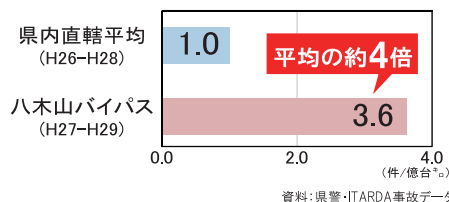


主な整備効果

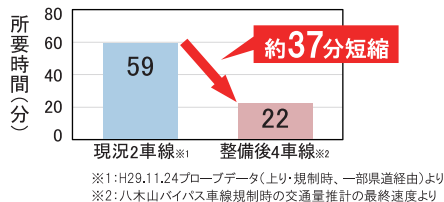
- 対面通行区間の解消に伴う重大事故等の減少により、道路利用者の安全・安心を確保します。

重大事故が減少するとともに定時性も確保

正面衝突事故率の状況(現況2車線)



事故発生時の所要時間の変化





浮羽バイパス

国道 210 号の渋滞緩和、沿道環境改善を図る

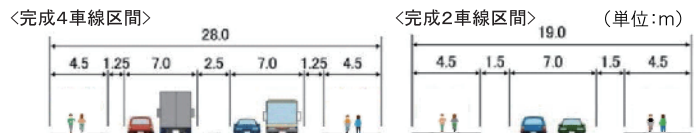
- 浮羽バイパスは、福岡県の南部地域に位置し、国道210号現道の交通環境(渋滞)の改善を目的とする道路です。
- 浮羽バイパスの整備により、国道210号現道の交通が転換し、交通混雑の緩和と交通安全性の向上を図るとともに、地域内外のアクセス性の向上による観光振興や災害時の緊急活動の支援が期待されます。



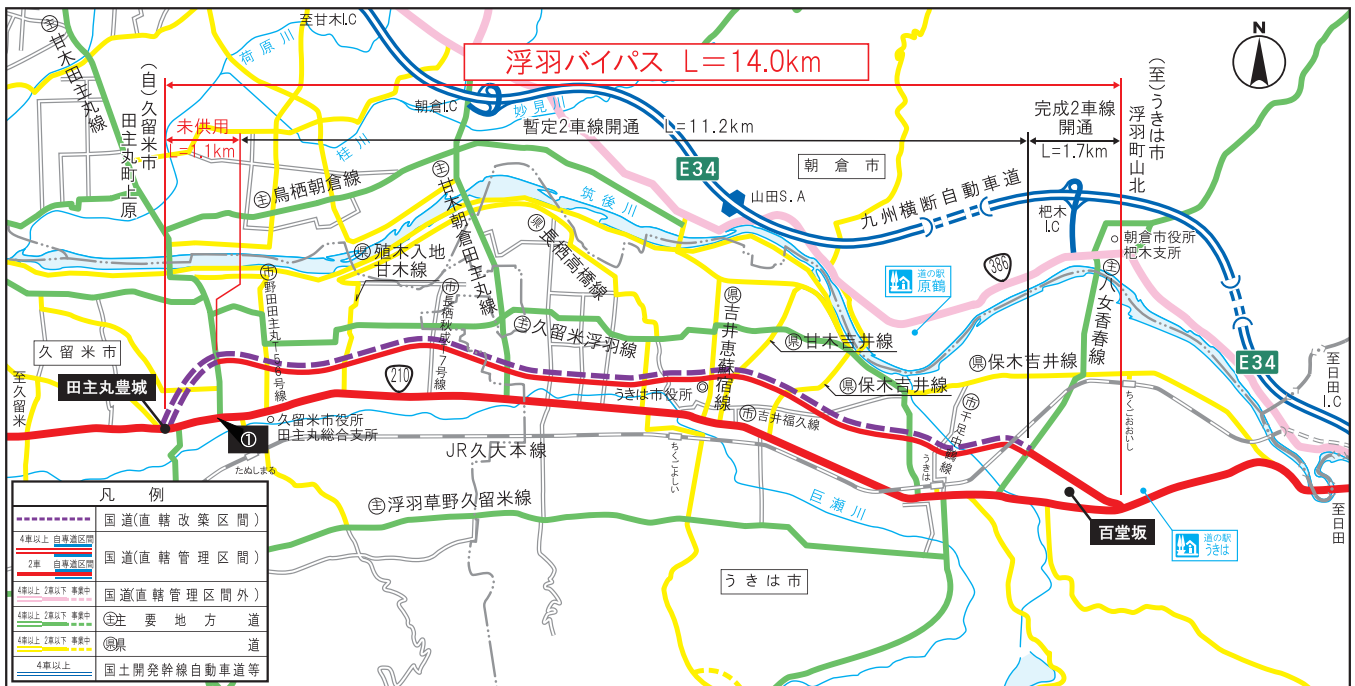
▲ 国道 210 号の交通状況
(栄町3丁目交差点付近)

道 路 規 格	第3種 第1級	第3種 第2級
設 計 速 度	80km/h	60km/h
車 線 数	4車線	2車線

▲ 事業概要

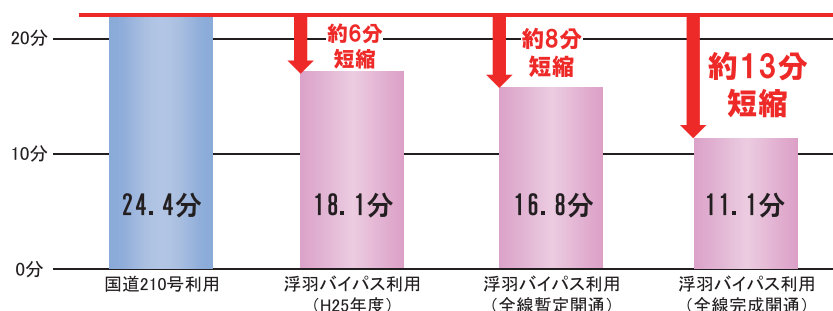


▲ 標準断面図



主な整備効果

- 旧田主丸・旧吉井町・旧浮羽町の3市街地を通過する時間が国道210号を利用する場合と比べ、約13分短縮されます。

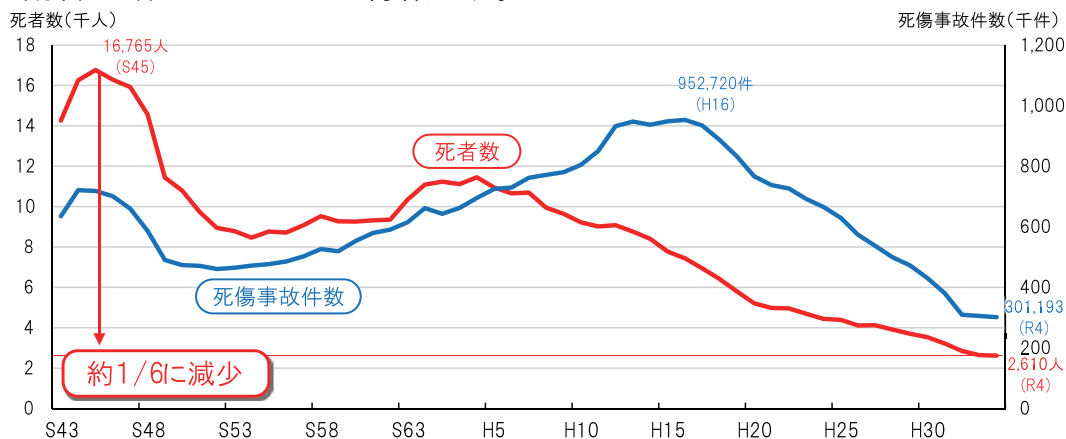


交通安全事業

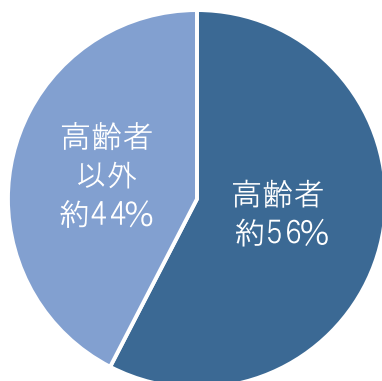
高齢者事故等の削減を目指す

1 交通事故の現状

- 交通事故死者数はピーク時に比べ6分の1までに減少する等改善していますが、高齢者の事故の割合が増えていることが特徴です。

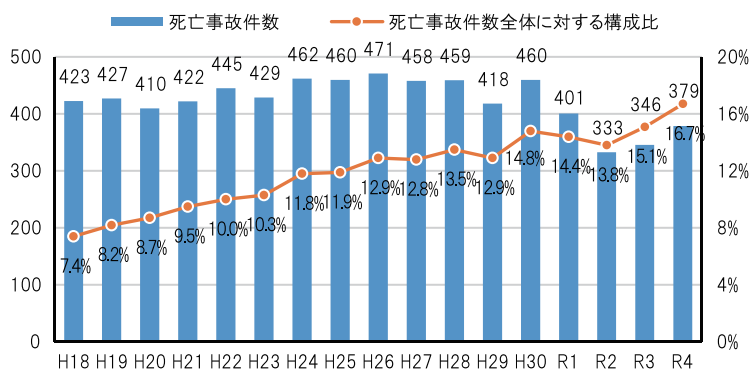


▲交通事故死者数・死傷者数(S43～R4) 出典)警察庁交通局「交通事故発生状況の推移」(令和4年)



▲年齢層別交通事故死者数の割合(R4)

出典)警察庁交通局
「高齢者(65歳以上)死者数の推移」(令和4年)



▲75歳以上の高齢者による死亡事故件数及び構成比

出典)警察庁「交通死亡事故の発生状況及び道路交通法違反取締り状況等について」(令和4年)

2 福岡県の交通事故の現状

- 福岡県は、交通事故の発生状況が常にワースト5位内に入っています。

▼全国県別交通事故発生件数

	R1	R2	R3
1位	大阪府 30,914件	東京都 25,642件	東京都 27,598件
2位	愛知県 30,836件	大阪府 25,543件	大阪府 25,388件
3位	東京都 30,467件	愛知県 24,879件	愛知県 24,185件
4位	福岡県 26,936件	福岡県 21,495件	神奈川県 21,660件
5位	静岡県 25,102件	静岡県 20,667件	福岡県 20,066件

▼全国県別交通事故発生率※

	R1	R2	R3
1位	静岡県 891.6	静岡県 723.4	静岡県 676.5
2位	佐賀県 823.7	群馬県 598.6	群馬県 638.7
3位	群馬県 764.4	佐賀県 593.7	佐賀県 563.2
4位	宮崎県 692.6	福岡県 540.3	福岡県 499.4
5位	福岡県 687.2	宮崎県 535.0	宮崎県 476.8

※人口10万人当たりの負傷者数(人/人口10万人)

資料:警察白書

幹線道路事故対策の推進

事故危険区間の「選択と集中」による計画的、効率的な交通安全対策を推進中

● 福岡国道事務所管内では交通事故の危険性が高い区間(事故危険区間)を516箇所(令和5年4月1日時点)選定し、『事故ゼロプラン』と位置付け、重点的・集中的に交通事故対策を実施しています。

1

交差点改良



▲国道202号 中村大学前交差点(福岡市)



▲国道202号 中村大学前交差点(福岡市)

2

歩道整備



▲国道210号 保木地区(うきは市)



▲国道210号 保木地区(うきは市)

3

防護柵設置



▲国道3号 吹春交差点(八女市)



▲国道3号 吹春交差点(八女市)

4

路面のカラー化



▲国道202号 今宿大塚・谷交差点(福岡市)



▲国道202号 今宿大塚・谷交差点(福岡市)

生活道路事故対策の推進

通学路や生活道路の交通安全対策実施中

1 通学路安全対策

- 登校中の児童等の列に自動車が入り込む事故等、通学路における痛ましい事故が後を絶たないことから、国土交通省、文部科学省、警察庁が連携し合同点検を実施し、その結果を踏まえ通学路の安全対策を実施しています。



学校、教育委員会、警察、道路管理者等

▲通学路合同点検



before

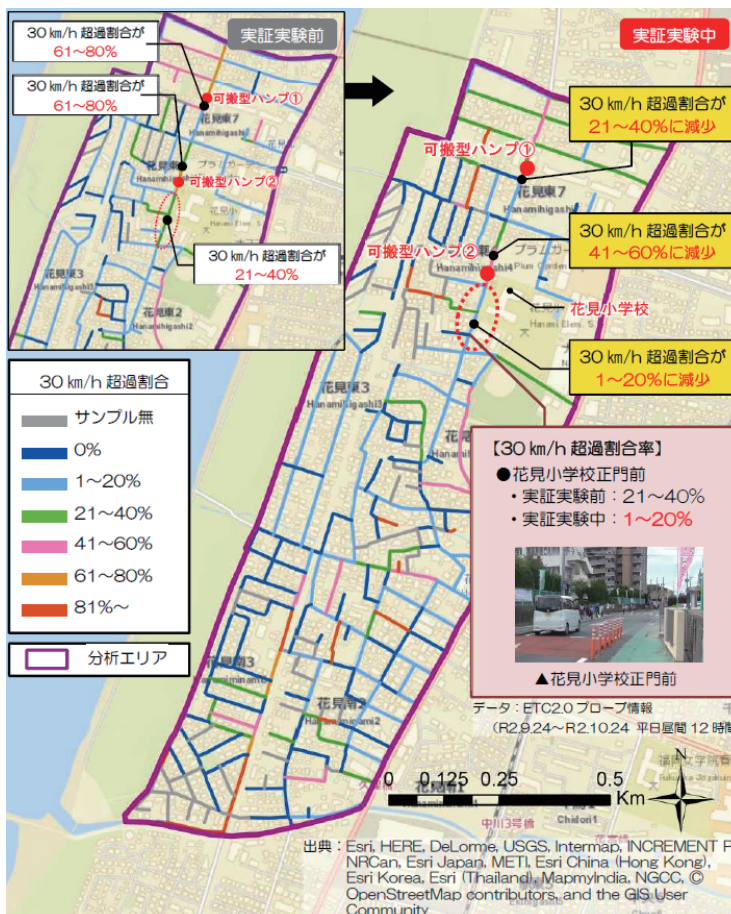


after

▲通学路の安全対策実施（歩道及び横断防止柵の整備）

2 生活道路対策

- ビッグデータを用いた分析

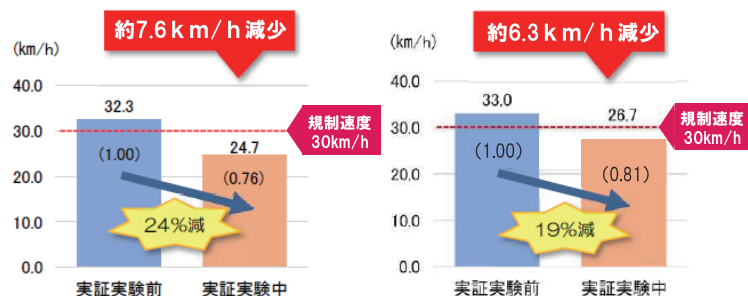


▲道路区間別の30km/h 超過割合



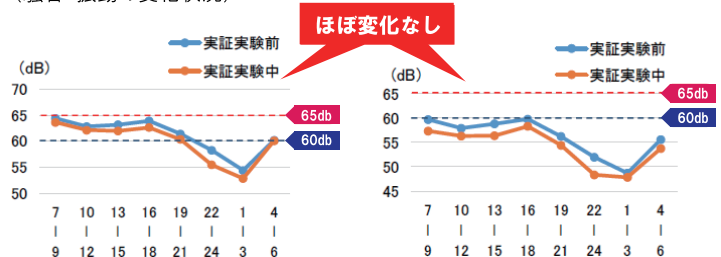
実証実験（可搬型ハンブを設置）（古賀市）

- 可搬型ハンブ設置による効果（速度指標の変化状況）



【実証実験前】R2.8.26 【実証実験中】R2.10.7

- 可搬型ハンブ設置による効果（騒音・振動の変化状況）



【実証実験前】R2.8.26 【実証実験中】R2.10.7

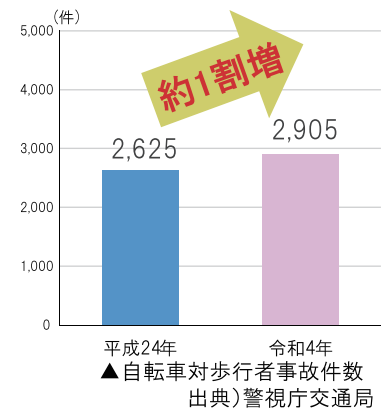
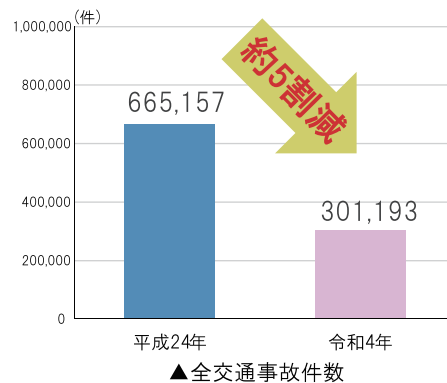
自転車通行空間の整備

自転車と歩行者の交通事故を削減する

- 自転車は、日常生活やレジャーの手段として、多くの人々に利用されていますが、自転車対歩行者の事故件数は横ばいの状況にあります。
- 自転車活用推進法に基づいて策定された自転車活用推進計画により、自転車通行空間の整備を積極的に推進しています。

1 事故の推移

- 過去10年間、全事故は約5割減少しており、自転車対歩行者事故は約1割増加となっています。



2 自転車利用者は、車道通行、左側通行が原則

整備形態の例



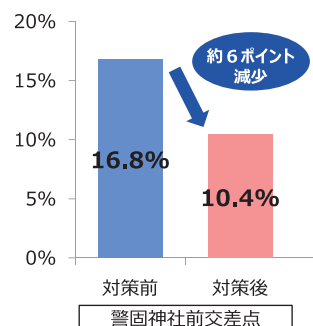
▲整備形態の違い

3 整備事例



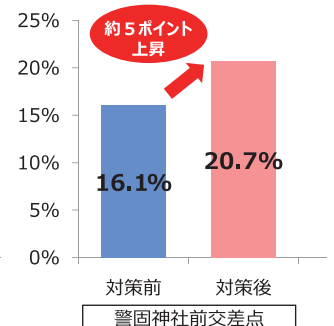
▲国道 202 号国体道路での整備事例 (車道混在)

【逆走率】



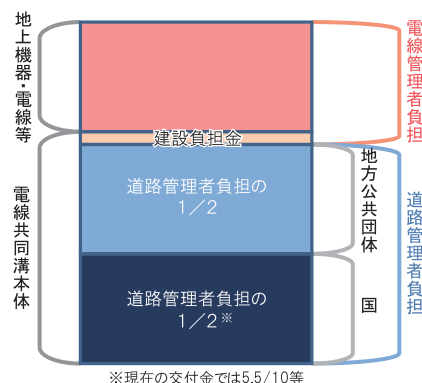
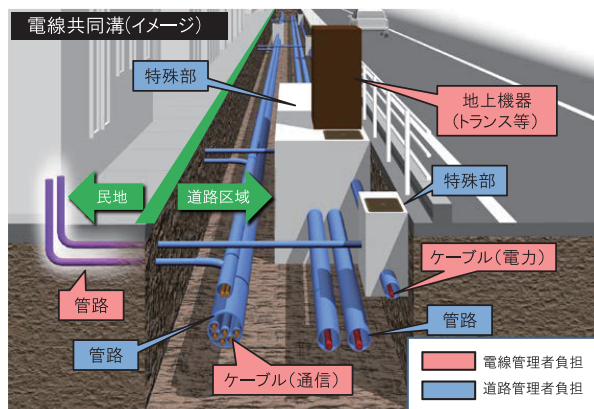
対策前：H28.11.1 (火) 観測、対策後：H29.12.20 (水) 観測

【車道左側走行率】



電線共同溝の構造形式と費用負担

- 道路管理者は、電線共同溝本体(管路および特殊部)を設置します。
- 電力・通信事業者は、地上機器(トランス等)やケーブル等の設置や建設負担金を負担します。



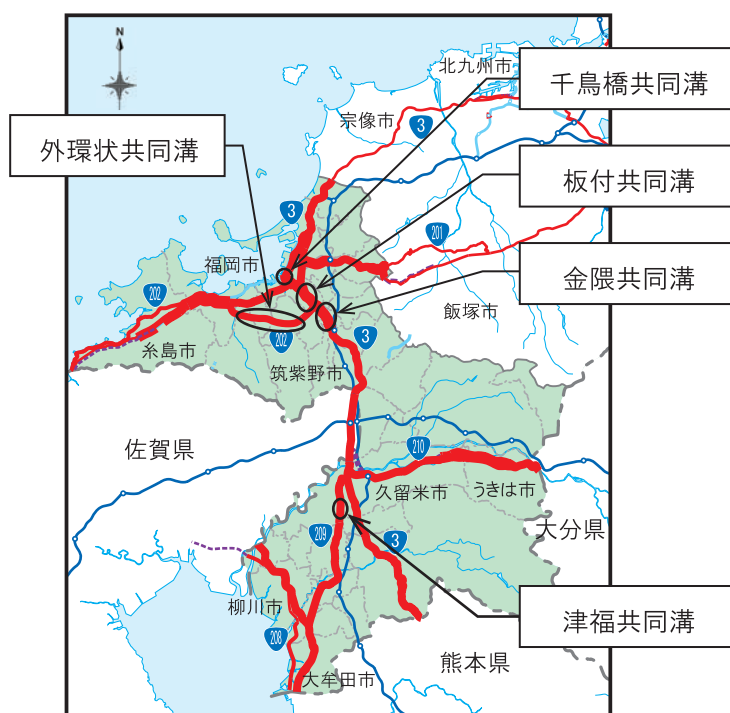
電線共同溝本体は、建設負担金を除き、国と地方公共団体が負担。
(地方公共団体が整備する場合は、国が補助金等で支援)

4 無電柱化における低コスト手法

①管路の浅層埋設	②小型ボックス活用埋設	③角型多条電線管(FEP管)
従来よりも浅い位置に管路等を埋設 交通量の少ない生活道路の場合	小さな収容空間(小型化したボックス)にケーブルを埋設 	安価で弾性があり施工性に優れた角型多条電線管を道路の地下に埋設

5 共同溝事業

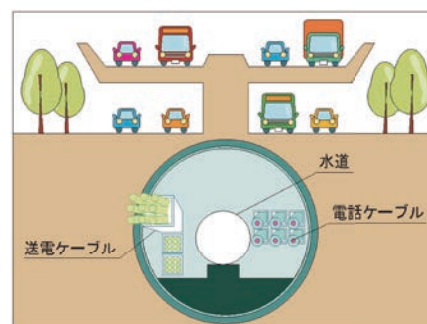
- 福岡国道事務所管内では、水道、電力、通信などのライフラインを集約した共同溝を約26km整備し、管理しています。



▲福岡国道事務所管内共同溝位置図



▲共同溝写真



▲共同溝事業(イメージ)

道路の維持管理

日々のケアが大切

- 安全・安心な道路サービスを提供するため、日々、道路を維持管理しています。また、地域住民や道路利用者と連携した維持管理の取組みも推進しています。

日常の維持管理



▲巡回



▲清掃



▲除草



▲剪定



▲照明灯維持管理



▲除雪



▲歩道清掃



▲穴ぼこの補修



▲ひび割れの補修

地域住民の参画

1 道守、ボランティア・サポート・プログラム (V・S・P)

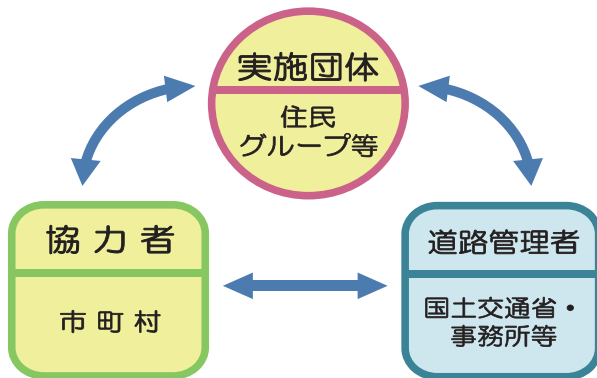
- 「道守」やボランティア・サポート・プログラムなどを通じて、地域住民の方々による道路清掃、植栽の剪定、花植等の道路管理も行われています。



▲道守ふくおか会議総会



▲道守みやまネットワーク発足式



▲ボランティア・サポート・プログラムの体制（3者協定）



▲はかた夢松原の会「植栽ボランティア」

2 道路協力団体

- 道路協力団体に登録されると、オープンカフェ等の道路の魅力向上のための活動で得た収益により、除草・清掃等の道路管理活動（公的活動）を充実させることが可能になりました。



▲けやき通り発展期成会（福岡市）
（道路協力団体 福岡県内第一号指定）

防災・減災の取組み

備えあれば憂いなし

- 地震台風等の自然災害に備え防災訓練を実施するとともに、リアルタイムで雨量や道路状況を監視しています。
- 災害発生時には、迅速な復旧を行うとともに、自治体の復旧を支援します。

豪雨・雪害への対応

◆令和2年7月豪雨 (R2.7.7)



◆令和5年1月の積雪 (R5.1.24)



TEC-FORCEとリエゾン

- 大規模災害発生時には、迅速な被災状況の把握・調査、被害の拡大防止、被災地の早期復旧等に対する技術的支援、災害対策用機械の派遣支援等を行うTEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)や地方公共団体等での情報収集や支援ニーズの把握などを行うリエゾンを派遣します。

◆TEC-FORCEやリエゾン派遣



▲令和2年7月豪雨



▲令和4年台風第14号



▲令和2年7月豪雨



▲令和4年台風第14号

防災・減災に関する取組み

◆ 災害に備えた訓練



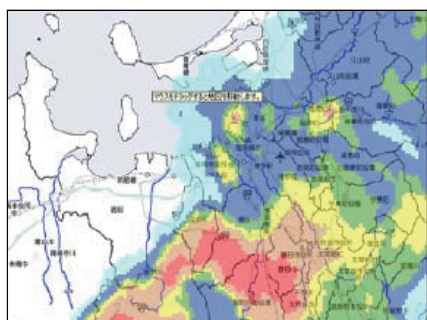
梅雨時期に備え防災訓練(R3.6)



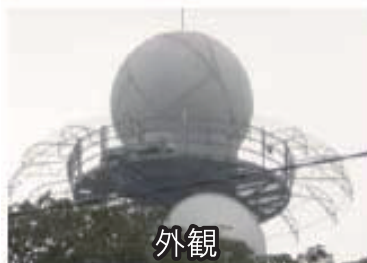
スタック車両移動訓練(R3.12)

◆ XRAIN(XバンドMPLレーダネットワーク)

- XRAIN(定量観測半径60km)は観測可能エリアは小さいものの局地的な大雨についても詳細かつリアルタイムでの観測が可能です。



【XRAIN】
最小観測面積
:250mメッシュ
配信周期
:1分観測から
配信に要する
時間 約1~2分



外観



アンテナ

▲Xバンドレーダ

◆ 道路監視映像の公開

- 一般利用者の方が路面状況等を確認することができるように、ホームページにおいて、道路監視映像を公開しています。



福岡3号 137K04 上

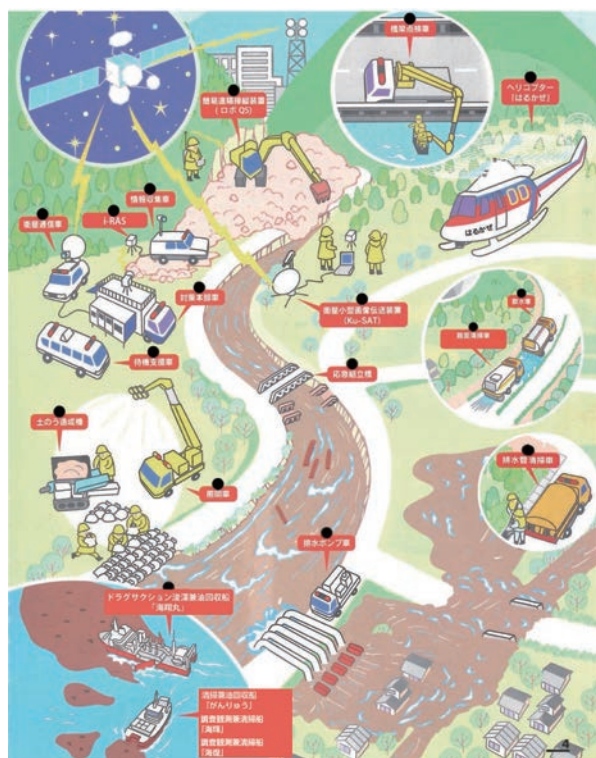
福岡県八女市立花町下辺春 吹春橋

(福岡国道HP)

<http://www.qsr.mlit.go.jp/fukukoku/bousai.html>

◆ 災害対策用機械の派遣

- 災害時には現場に急行し、所要の活動を行うとともに、自治体からの要請に応じ、貸し出すこともできます。

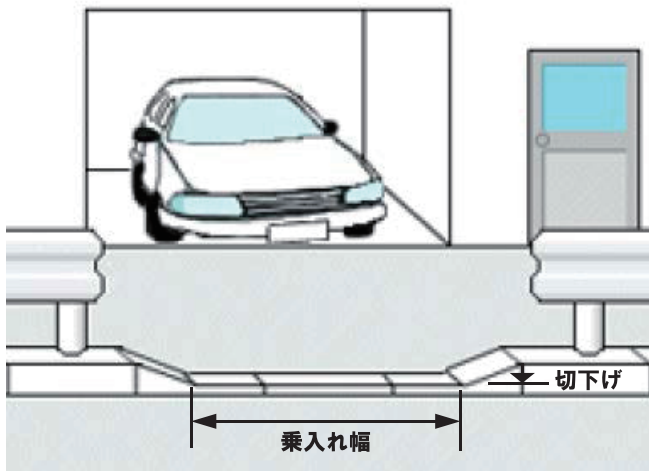


道路の許可申請の仕組み

安全で快適な道路空間のために

1 乗り入れ口等の工事

- 自らの必要に基づいて、車両の出入りのための歩道の切り下げ、ガードレールの撤去、法面埋め立てなど道路に関する工事を行うときは、道路管理者の承認が必要です。



▲歩道の切り下げやガードレールの撤去

【主な乗り入れ基準】

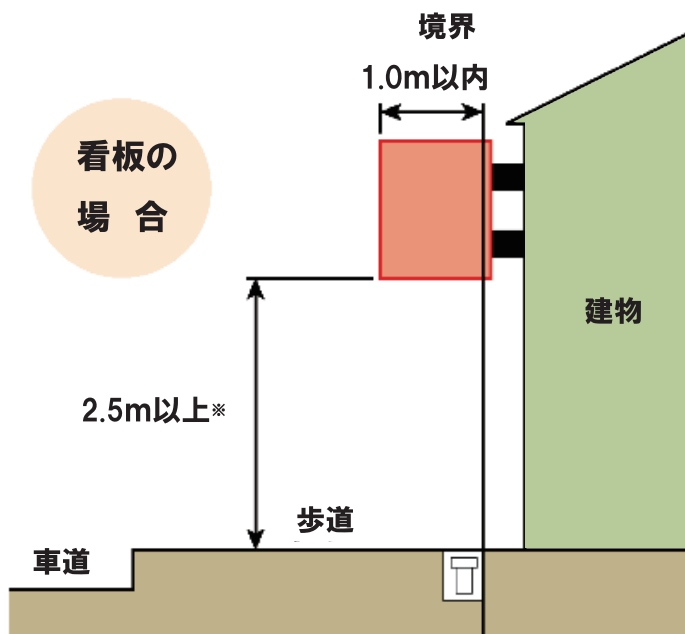
- ・自動車の乗入れ口は原則1箇所
店舗等で自動車が頻繁に出入りする場合は2箇所
- ・乗入れ口の相互の間隔は、原則10mを確保

車 種	乗入れ幅
乗用車、小型貨物自動車	4.0mまで
普通貨物自動車	4.0m～ 8.0m
大型及び中型貨物自動車	8.0m～ 12.0m

▲直角に進入する場合の乗入れ幅

2 道路の占用

- 看板、日除け、標識、足場等を設置するときは道路管理者の許可が必要です。また通行の支障となる歩道の置き看板、のぼり旗等は許可できません。



※車道の場合は 4.5m以上



3 特殊車両通行許可制度

- 道路法第47条の2により車両の大きさや重さの最高限度(一般的制限値)が定められ、最高限度を超過した車両(以下、特殊車両)が道路を通行する際は、道路管理者の許可が必要です。

車両制限令第3条第1項に基づく車両の一般的制限値(上限値)

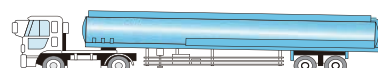


特殊車両の例

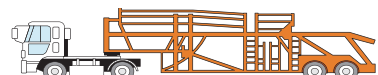
【バン型セミトレーラ】



【タンク型セミトレーラ】



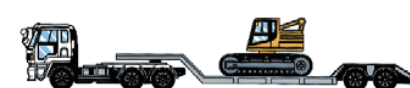
【自動車運搬用セミトレーラ】



【国際海上コンテナ用セミトレーラ】



【重量物運搬用セミトレーラ】



【トラック・クレーン】



【罰則の実施】

- 道路法に基づき、道路管理者は車両総重量の基準の2倍以上の悪質な違反者を即時告発するものとしてとされています。

- 九州運輸支局、警察署、NEXCOと連携して特殊車両の通行許可の有無や車両重量及び車両寸法(車長、車幅、車高等)の超過違反について合同取締りを実施しています。



▲特殊車両通行許可証を確認



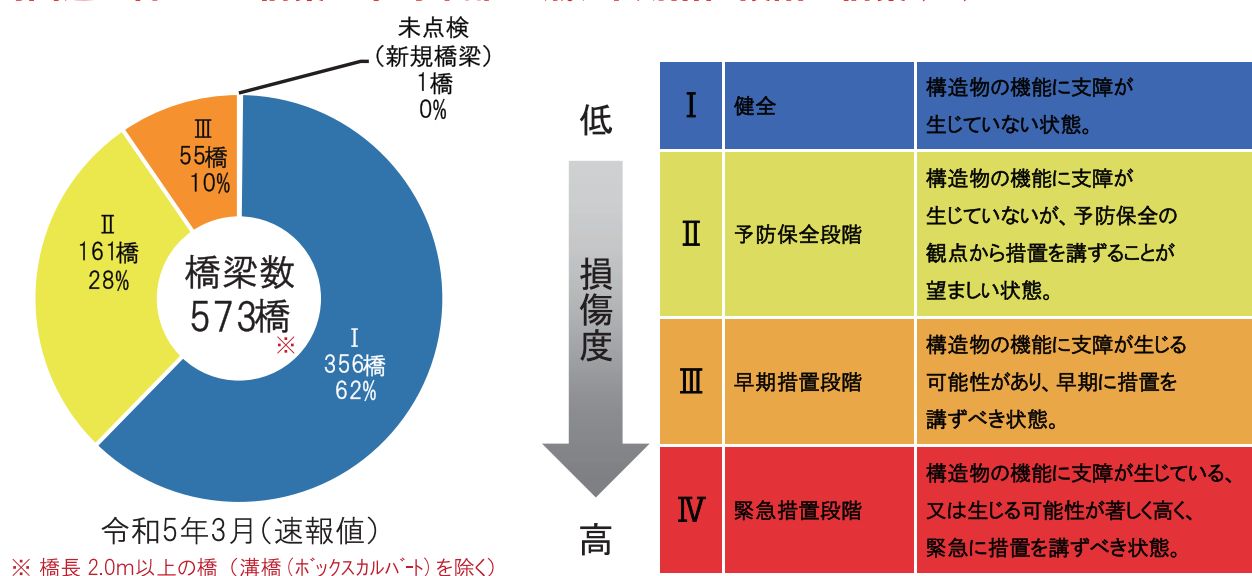
▲車両の長さを計測

道路インフラメンテナンス

安全なインフラを次世代につなぐために

- 高齢化を迎える道路インフラを長く大事に保全し、ライフサイクルコストを縮減するため、定期点検により損傷を早期発見し、予防的に老朽化対策を実施しています。

◆福岡国道が管理する橋梁は平均年齢50歳、早期措置段階の橋梁(Ⅲ)は10%



▲橋梁補修



▲トンネル補修



▲耐震補強(落橋防止)



コンクリート打設状況

▲耐震補強(柱部コンクリート巻立)

◆ 道路構造物点検

- 道路利用者及び第三者への被害を未然に防止し、安全かつ円滑な道路交通の確保を図るため、各種道路構造物の点検を実施しています。

道路法施行規則第四条の五の五第一号に基づいて点検を行う施設

○道路トンネル



○大型カルバート



○道路橋



○横断歩道橋



○シェッド



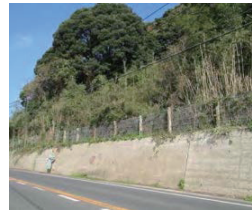
○門型標識等



○門型標識以外の標識



○のり面



○舗装

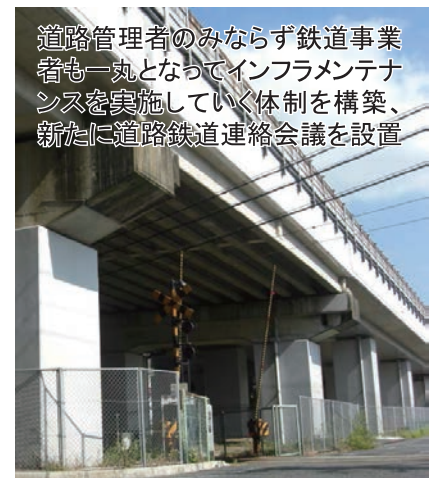
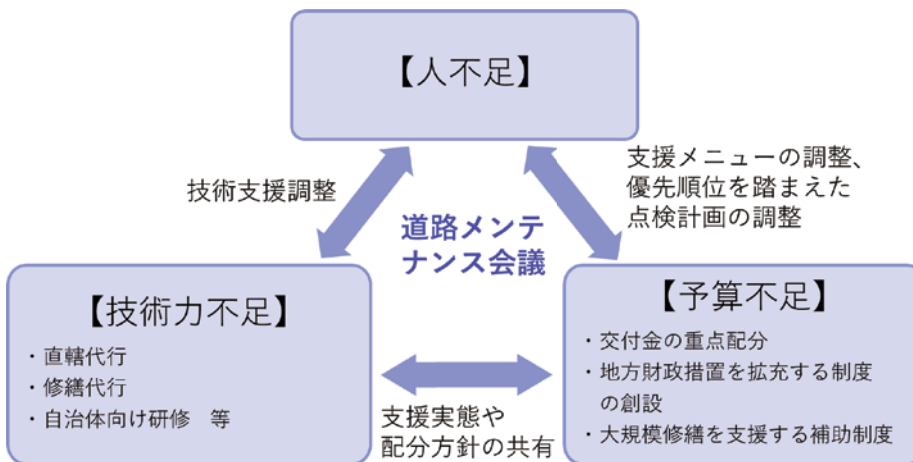


○照明

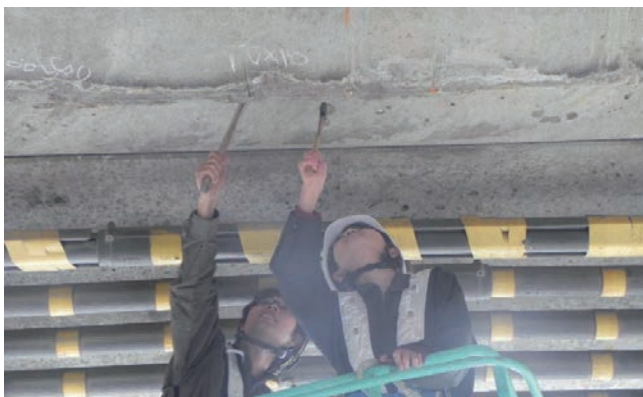


◆ 道路メンテナンス会議

- 福岡県内の高速道路、国道、県道、市町村道の道路管理者等からなる「福岡県道路メンテナンス会議」を平成26年6月に設置し、予防保全や対策の強化に取り組んでいます。



◆ 老朽化橋梁の里親活動と橋守マイスター



若手職員に老朽化橋梁を割り当て、橋梁維持管理の基礎知識を習得



事務所退職者からなる「福岡橋守マイスター会」の協力で、橋梁損傷や不具合を早期発見

地域との連携

絆で深める

道の駅



- 道路利用者のための「休憩機能」、道路利用者や地域の方々のための「情報発信機能」そして「道の駅」をきっかけに町と町とが手を結び活力ある地域づくりを共に行うための「地域の連携機能」の3つの機能を併せ持つ休憩施設です。



休憩機能

- ・ 24時間、無料で利用できる駐車場・トイレ

情報発信機能

- ・ 道路情報、地域の観光情報、緊急医療情報などを提供

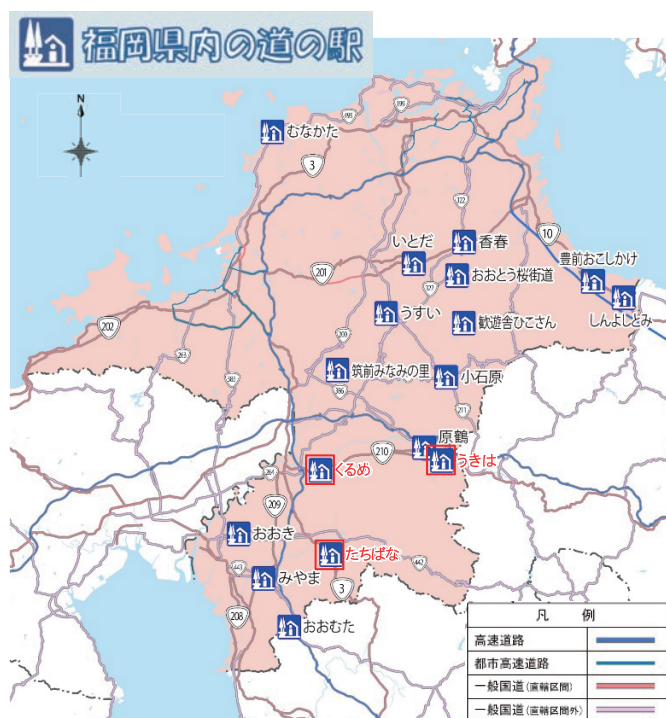
地域連携機能

- ・ 文化教養施設、観光レクリエーション施設などの地域振興施設

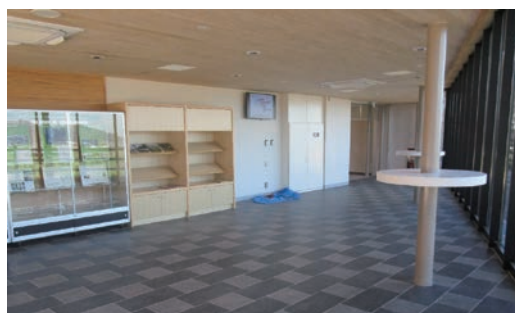
防災機能

- ・ 災害時には防災機能を発現

- 九州の「道の駅」登録数は139箇所となっており、その内、福岡県内は17箇所です。
- 道の駅「うきは」「たちばな」「くるめ」の地域振興施設等は各市が、駐車場の一部やトイレ・休憩室・情報提供施設等は福岡国道事務所で整備を行っています。



▲道の駅「たちばな」・ベビーコーナー：令和3年11月完成



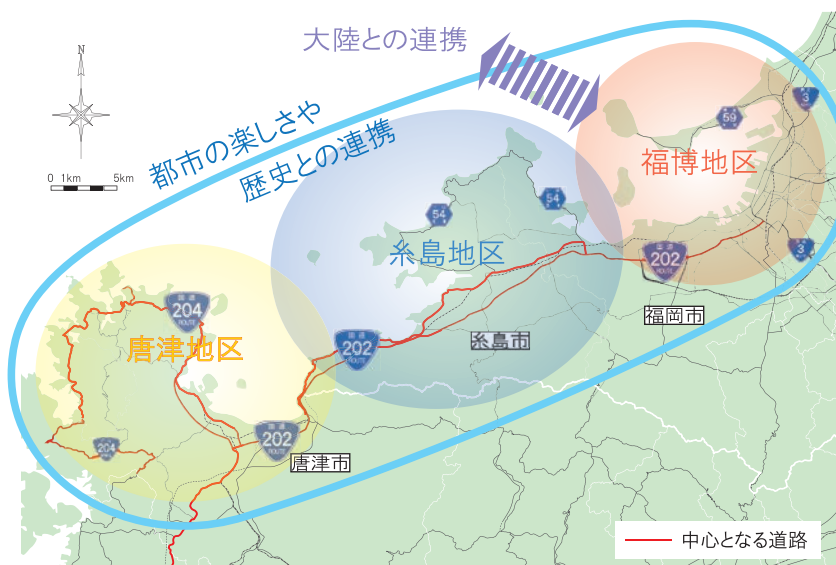
▲道の駅「うきは」・情報提供室：令和5年2月完成

日本風景街道



- 住民・NPO・企業などが主体となって行政と連携しながら、道を舞台に風景・歴史・文化など地域資源を活かした「美しい景観づくり」「活力ある地域づくり」「観光の振興」を行っていく取り組みです。

◆玄界灘風景街道 ※令和4年度 手づくり郷土賞【一般部門】受賞



▲令和4年度手づくり郷土賞
認定証伝達式



▲令和4年度手づくり郷土賞
受賞記念発表会

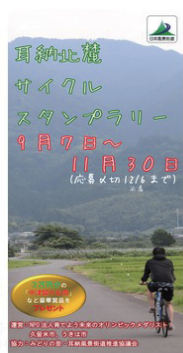


▲日本風景街道九州ルート
年間優秀活動表彰



▲標識設置活動

◆みどりの里・耳納風景街道 ※令和元年度 年間優秀活動賞受賞



▲イベントへの協力



▲「みどりの里・耳納風景街道」MAP 作成

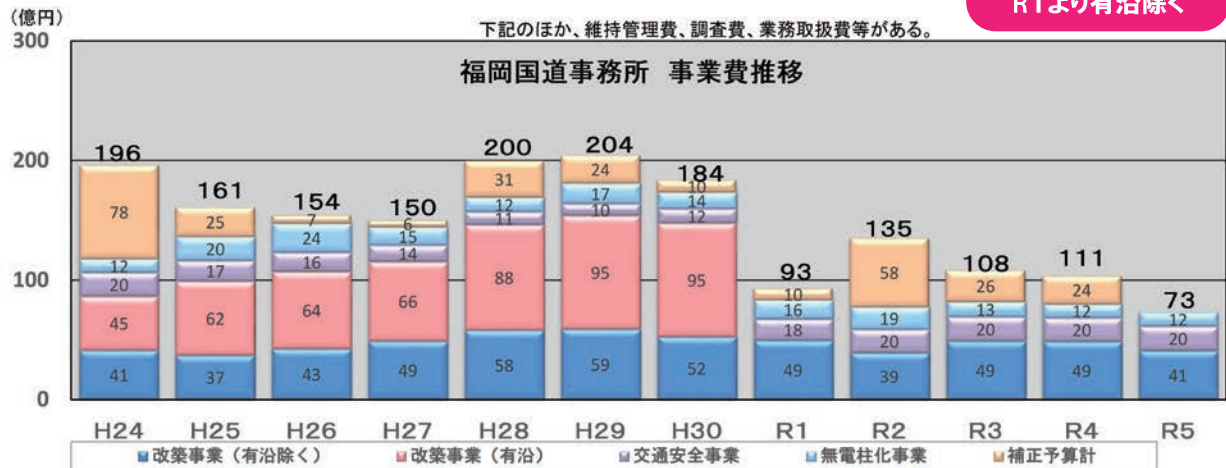


▲ルート作成・案内看板の設置

数字で見る福岡国道事務所

73億円

2023年度の改築等(改築事業、交通安全事業、無電柱化事業)を行うための予算です。



※なお、維持管理費を含んだ事務所全体事業費(R5当初予算)は、121億円です。

661区間

道路利用者等の意見を踏まえ選定された福岡県内の『事故危険区間数』です。(福岡国道管内では516区間)

※R5.3 現在

173箇所

道路利用者等の意見を踏まえ選定された福岡県内の『主要な渋滞箇所数』です。(福岡国道管内では136箇所)

※R5.3 現在

102,650台/24時間

福岡国道管内で『24時間あたり交通量の最大観測区間』の交通量です。最大観測区間は、国道3号下原交差点付近です。

※観測期間:R4.1~R4.12

ワースト5位

全国における交通事故発生件数の福岡県の順位です。

※R3発生件数

約17,200人

福岡県内で道路の植栽の手入れや美化清掃活動を実施されている『道守』の方々の人数です。

※R5.3 現在

128団体

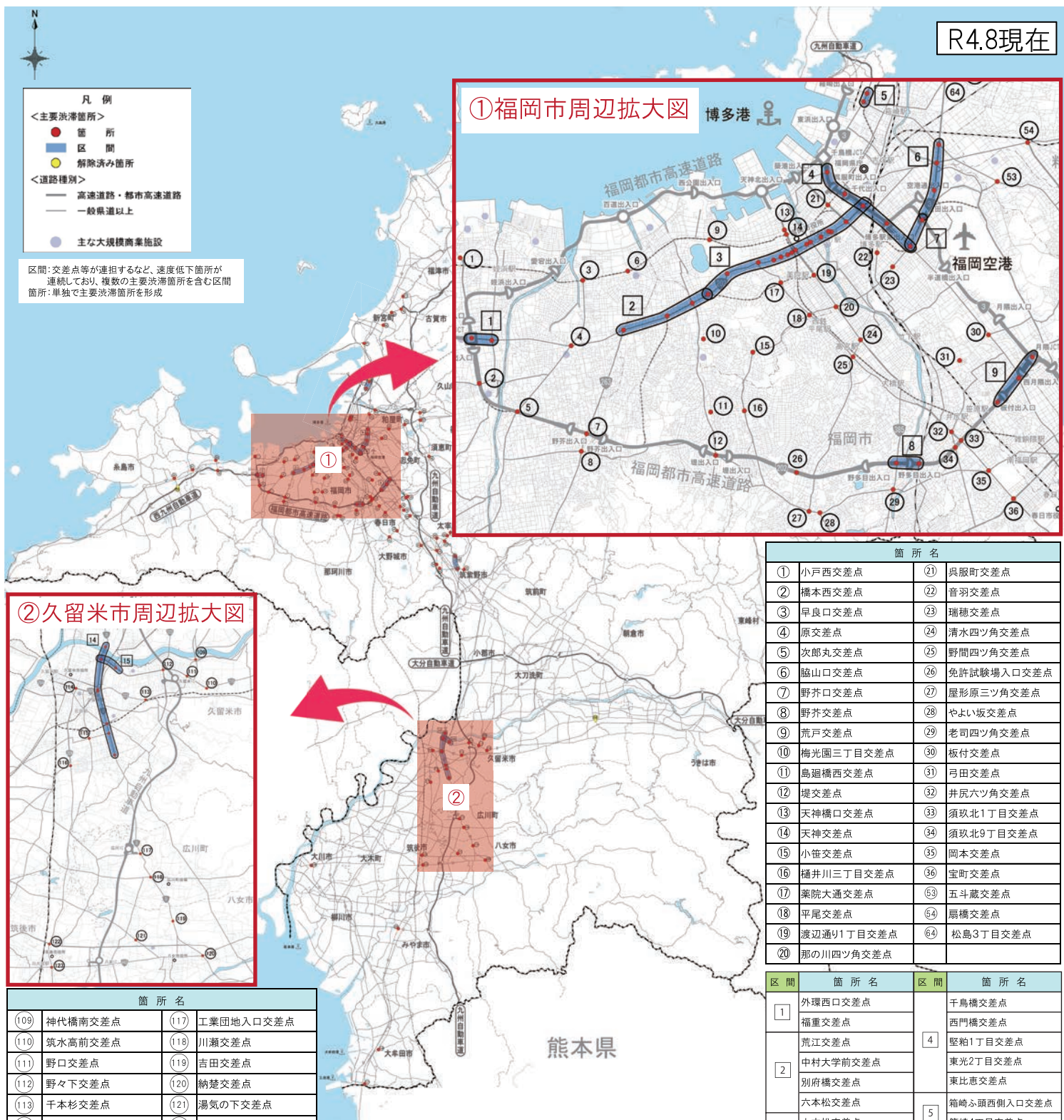
災害時の迅速な被災状況把握や円滑かつ的確な災害対応を図るため、福岡国道事務所と地元建設会社等において、災害協力の協定を締結した団体数です。

※R5.4.1 現在

改築事業のあゆみ

昭和43年	国道3号 博多バイパス 事業化
昭和63年	国道202号 今宿道路 事業化
昭和48年	国道3号 筑紫野バイパス 事業化
	国道202号 福岡外環状道路 権限代行として事業化
	国道210号 浮羽バイパス 事業化
昭和52年5月	国道201号 八木山バイパス 事業認可
昭和54年	国道3号 博多バイパス(松島3丁目交差点～新二又瀬橋交差点) 6車線開通
昭和60年2月	国道201号 八木山バイパス 暫定2車線開通
昭和60年12月	国道202号 今宿道路(福岡県西区拾六町～十郎川交差点) 4車線開通
昭和62年1月	国道202号 今宿道路(十郎川交差点～団地入口交差点) 4車線開通
昭和63年	国道497号 今宿道路(西九州自動車道) 事業化
	国道208号 有明海沿岸道路(高田大和バイパス) 事業化
平成元年1月	国道3号 博多バイパス(松島交差点～松島3丁目交差点) 6車線開通
平成元年12月	国道202号 福岡外環状道路(福岡市城南区片江3丁目) 4車線開通
平成5年	国道208号 有明海沿岸道路(大川バイパス) 事業化
平成10年3月	国道3号 筑紫野バイパス(筑紫野市大字石崎～同市大字筑紫) 4車線開通
平成10年9月	国道497号 今宿道路(西九州自動車道)(福岡西料金所～周船寺IC) 暫定4車線開通
平成11年	国道208号 有明海沿岸道路(大牟田高田道路) 事業化
平成13年10月	国道497号 今宿道路(西九州自動車道)(福重JCT～周船寺IC) 4車線開通
平成15年3月	国道202号 今宿道路(団地入口交差点～高崎交差点) 4車線開通
平成15年11月	国道497号 今宿道路(西九州自動車道)(周船寺IC～前原市東) 4車線開通
平成16年3月	国道202号 今宿道路(高崎交差点～周船寺IC) 4車線開通
平成17年3月	国道202号 今宿道路(真方交差点～上深江交差点) 4車線開通
平成17年	国道202号 赤坂橋架替 事業化
平成18年	国道322号 八丁峠道路 事業化
平成19年3月	国道202号 今宿道路(周船寺交差点～飯氏交差点) 4車線開通
平成19年	国道3号 鳥栖久留米道路 事業化
平成20年3月	国道208号 有明海沿岸道路(大牟田IC～高田IC) 暫定2車線開通
	国道208号 有明海沿岸道路(柳川西IC～大川東IC) 暫定2車線開通
平成21年3月	国道208号 有明海沿岸道路(高田IC～大和南IC) 暫定2車線開通
平成22年2月	国道210号 浮羽バイパス(水分東交差点～百堂坂交差点) 暫定2車線開通
平成22年3月	国道202号 福岡外環状道路(福岡市南区の場～福岡市早良区野芥) 4車線開通
平成23年2月	国道202号 福岡外環状道路(福岡市早良区野芥～福岡市早良区拾六町) 4車線開通
平成23年4月	国道202号 福岡外環状道路全線(福岡市博多区立花寺～同市西区拾六町) 4車線開通
平成24年1月	国道208号 有明海沿岸道路(三池港IC～大牟田IC) 暫定2車線開通
平成24年2月	国道3号 筑紫野バイパス(筑紫野市大字筑紫～佐賀県基山町白坂) 4車線開通
平成24年9月	国道208号 有明海沿岸道路(大和南IC～徳益IC) 暫定2車線開通
平成24年12月	国道202号 赤坂橋架替 開通
平成25年	国道202号 春吉橋架替 事業化
平成25年4月	二丈浜玉有料道路無料化
	国道202号 今宿道路(飯氏交差点～波多江交差点) 4車線開通
平成25年12月	国道210号 浮羽バイパス(田主丸中学校北交差点～水分東交差点) 暫定2車線開通
平成26年	国道202号 周船寺橋架替 事業化
平成27年3月	国道202号 今宿道路(波多江交差点～有田中央交差点) 4車線開通
平成29年9月	国道208号 有明海沿岸道路(徳益IC～柳川西IC) 暫定2車線開通
平成30年3月	国道208号 浦島橋架替 開通
	国道3号 博多バイパス(下原交差点～松島交差点) 6車線開通
平成30年5月	国道3号 名島橋国の登録有形文化財(建造物)に登録
平成31年1月	国道202号 今宿道路(有田中央交差点～真方交差点) 4車線開通
令和元年11月	国道322号 八丁峠道路(嘉麻市大力～朝倉市秋月野鳥) 全線開通
令和3年2月	国道202号 周船寺橋架替 開通
令和4年	国道3号 博多バイパス(下臼井～空港口) 事業化
令和4年4月	国道202号 春吉橋架替 開通
令和5年	国道3号 広川八女バイパス 事業化

地域の主要渋滞箇所（福岡国道事務所管内）



福岡県内の主要渋滞箇所

主要渋滞箇所数	集約される区間数	箇所数
173箇所	15区間	122箇所
	※51箇所が含まれる	

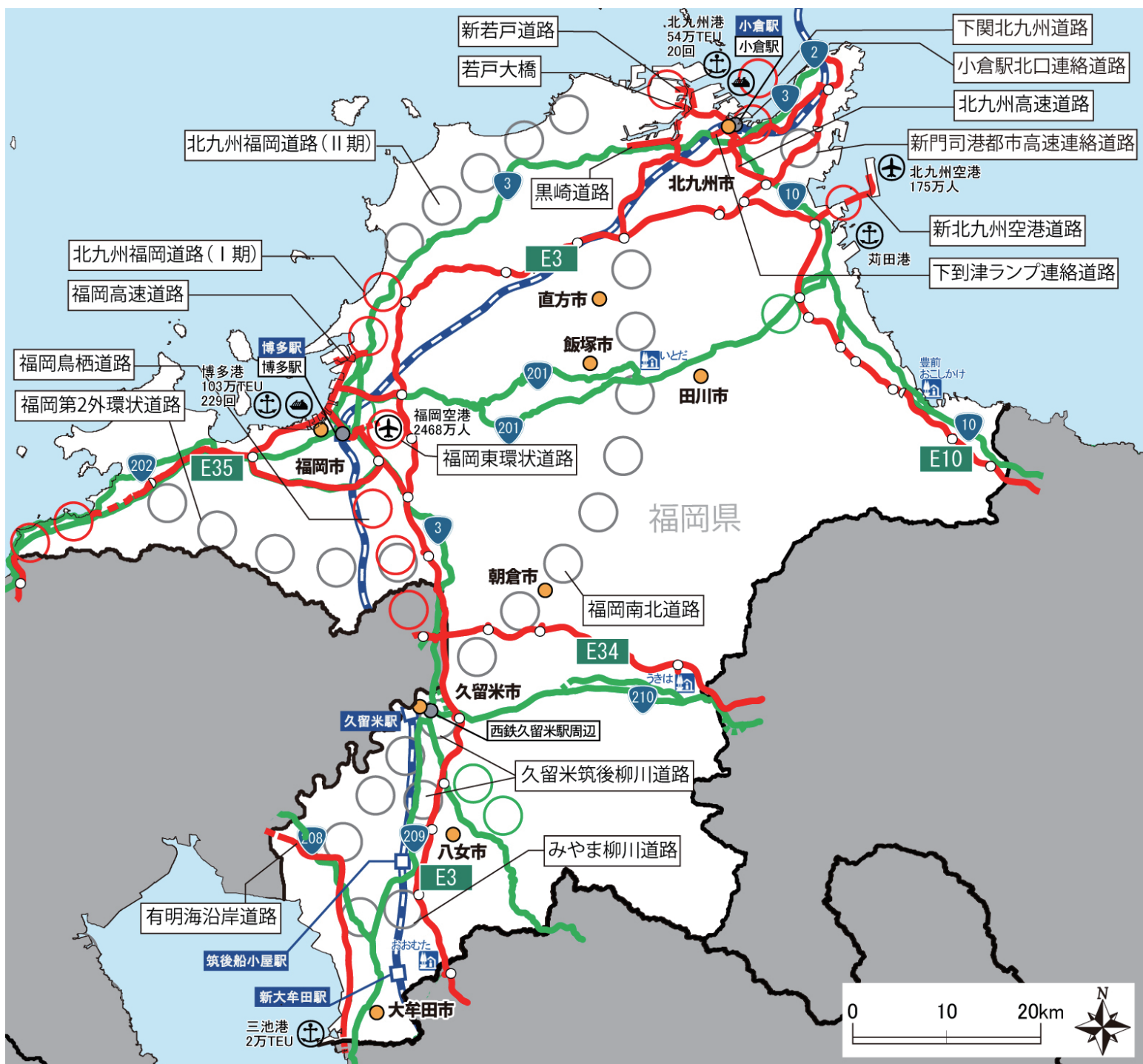
箇 所 名			
①09	神代橋南交差点	①17	工業団地入口交差点
①10	筑水高前交差点	①18	川瀬交差点
①11	野口交差点	①19	吉田交差点
①12	野々下交差点	①20	納楚交差点
①13	千本杉交差点	①21	湯気の下交差点
①14	六ツ門交差点	①22	免許試験場交差点
①15	西町交差点	①23	山ノ井交差点
①16	野伏間交差点		

※109 神代橋南交差点 (R1.8 位置・交差点名変更)

区 間	箇 所 名	区 間	箇 所 名
14	久留米大橋北交差点	15	東櫛原交差点
	東櫛原交差点		中央公園北交差点
	(仮)通東町7丁目交差点		
	東町交差点		
	一丁田交差点		
	刃原交差点		
	上津荒木交差点		

区 間	簡 所 名	区 間	簡 所 名
1	外環西口交差点	4	千鳥橋交差点
	福重交差点		西門橋交差点
	荒江交差点		堅粕1丁目交差点
	中村大学前交差点		東光2丁目交差点
2	別府橋交差点		東比恵交差点
	六本松交差点	5	箱崎ふ頭西側入口交差点
六本松交差点	箱崎4丁目交差点		
3	赤坂3丁目交差点	6	下臼井交差点
	警固交差点		新二又瀬橋交差点
	(仮)大名1丁目交差点(1)		空港口交差点
	(仮)大名1丁目交差点(2)		榎田交差点
	警固神社前交差点	7	榎田交差点
	今泉1丁目交差点		東比恵交差点
	渡辺通4丁目交差点	8	ガンセンター入口交差点
	三光橋交差点		の場南交差点
	春吉交差点	9	立花寺北交差点
	春吉橋東交差点		井相田1丁目交差点
	中洲1丁目交差点		西田橋南交差点
	祇園町西交差点	10	高雄交差点
祇園町交差点	針ノ街交差点		
堅粕1丁目交差点			

広域道路ネットワーク計画図（福岡県拡大図）



高規格道路	供用中	——
	事業中	----
	調査中	○○○
一般広域道路	供用中	——
	事業中	----
	調査中	○○○
構想路線		○○○

凡例	
●	主な都市
✈	主な空港 (2019年乗降客数(万人))
⚓	主な港湾 (2019年コンテナ貨物取扱量(万TEU) (2019年クルーズ船寄港数(回))
🏠	広域的な防災機能強化を図る「道の駅」
●	主な交通拠点
—●—	新幹線

※R3. 7. 1時点

※本計画図は、具体的な路線のルート、位置等を規定するものではありません。

事務所・出張所のご案内



国土交通省 九州地方整備局 福岡国道事務所

〒813-0043
福岡市東区名島 3 丁目 24-10
TEL(092)681-4731 (代表)
FAX(092)682-7760 (代表)



福岡維持出張所

〒813-0041
福岡市東区水谷 2 丁目 55-11
TEL(092)405-0396
FAX(092)672-9040



福岡西維持出張所

〒819-0041
福岡市西区拾六町 4 丁目 64
TEL(092)405-0468
FAX(092)885-4190



久留米維持出張所

〒830-0052
久留米市上津町字中尾山 2199-38
TEL(092)405-0482
FAX(0942)21-5606



久留米維持出張所 瀬高庁舎

〒835-0024
みやま市瀬高町下庄 801-3
TEL(092)405-0598
FAX(0944)62-5642

福岡国道事務所に関する最新の情報は、
ホームページやfacebook、twitterよりご覧頂けます。

➤ 福岡国道事務所HP



福岡国道ホームページ
QRコード

(<http://www.qsr.milt.go.jp/fukuoka/index.html>)

➤ 福岡国道facebook



福岡国道facebook
QRコード

(<http://www.facebook.com/fukuoka.qsr.milt.go.jp>)

➤ 福岡国道twitter



福岡国道twitter
QRコード

(http://twitter.com/mlit_fukkoku?s=11)

道路の異状を
発見したら…

**緊急
通報 #9910**
道路緊急ダイヤル 24時間受付
(通話料無料)

道に関する
ご意見・ご提案・ご相談は

道の相談室
TEL 092-672-5614
FAX 092-476-3514
(通話料有料)



受付時間 月～金 9:30～17:00
(土日祝日および年末年始は除く)

(令和5年4月印刷)